

「うちの子勉強しないんです。」

「先生、うちの子ちっとも勉強しないんです。どうしたらいいんでしょうか？」

今まで長年教師をしてきて、保護者の皆さんから受ける質問で一番多かったのがこの質問です。この質問に的確に答えられる教師は素晴らしい教師です。なぜならその子のことをよく理解していないと答えられないからです。まず、はっきりとかなければならないことは、生徒一人一人答えが違うということです。A君にとって効き目があってもBさんには効き目がない答えが存在します。誰にでもあてはまる答えがあるのなら私が教えてほしいと思います。



とある中学の
勉強嫌い
インテックス

それではこの質問に対しての考え方というかヒントを紹介します。私が個人的に考えたことなので間違っているかもしれませんが。参考になればと思います。

さて、うちの子は勉強しない。または成績が伸びない。と思われる保護者の皆さん、お子さんは次の3ステージのうちどれに入りますか？

- S1：そもそも勉強がそんなに大事だと思っていない。
S2：勉強ができるようになりたと思っているが勉強が手につかない。
S3：勉強ができるようになりたいと思って努力しているが伸びない。

ステージ1（S1）は非常に厄介です。小学生ならおだてたり何かでつったりすることも可能ですが中学生ではまず不可能です。特に中学も後半になると学習内容が膨大な蓄積量となっているので、今までの遅れはそう簡単には取り返せません。

私なら、ハローワークなどにある求人情報誌の応募要項を見せます。そこには「30歳未満、高卒以上、〇〇資格、△△検定、□□免許取得者優遇」などという厳然たる事実（採用・雇用条件）が掲載されています。給与や待遇のよい条件の職種ほど高度な免許や資格が要求されます。勉強が嫌いで高校に行かなかったり、途中で退学した生徒で、その後その事実気がつき、定時制や通信制の高校に再入学してくる生徒をたくさん知っています。資格を取得したり手に職をつけることの重要性を説くのは親しかありません。学校では総論でしか言えないことがあり、その子の心に響かない場合が多いのです。その子の特性をよく知る親が具体的な将来像と一緒に考えながら勉強や資格取得の重要性を説くのが一番だと思います。

裏面をご覧ください

勉強しろと言ってもムリ！親にできること



ステージ2は、いわゆるスイッチが入っていない状態です。この生徒はなんとなく勉強はしています。一応時間になれば勉強部屋には行き、宿題などはこなします。しかし、こなすことが目的となっていて、学力をつけるための宿題になっていません。また、自主的でないため伸びが期待できません。そして多くの生徒は SNS などの誘惑に負けてしまっています。ほとんどの生徒がこのステージに入るでしょう。私なら、まず、勉強部屋の環境を変えます。自分でできる生徒なら自分でさせますが、無理なら親が子どもと相談して行うのはどうでしょう。勉強を阻害するもの、スマホ、漫画、テレビ、ゲーム類を別の部屋に移します。机回りをすっきりさせ学習に集中できる環境を作ります。「形から入る」ことも重要な要素です。

次に、何がわからないのか、どういう問題ができないのか、どこが弱点なのかを書き出させます。そしてそれを壁に貼らせます。常に自分の中に課題意識を持っているといつかそれが解消できる日が来ることもあります。わからない部分を常に見える化しておくことで、今何をすべきかということも意識化されてくるでしょう。ためしにお風呂やトイレの中に自己啓発的な文章を貼ってみてください。ものすごく効果があります。私の家のトイレには「過去と他人は変えられない。しかし、いまここから始まる未来と自分は変えられる。」という名言カレンダーが吊るされています。実践できているかは別問題ですが、ものすごくこの言葉を意識して生活するようになりました。

ステージ3は学習方法を知らないか、残念ながら方法を間違っている生徒です。そんな生徒に一番効果的なのは、友達と学習させることです。できれば仲が良く勉強が得意な友達3, 4人を誘って図書館（パレア）で勉強するのがいいでしょう。まず、場所が重要です。図書館と自宅では全く環境が違います。本に囲まれた静寂な雰囲気はやる気を増長させます。また、友達の問題の解き方、ノートのまとめ方、アンダーラインを引いたり付箋を貼ったりしながら学習する姿に大きな刺激を受けますし、新しい勉強法の発見が望めます。5, 6人は少し人数が多く冗長に流れるかもしれません。図書館で勉強する習慣がついてきたら今度は一人で2階の学習室での勉強を勧めます。他人の勉強する姿に触発されることも多くあります。

私はパレアの図書館が大好きで、できてから足しげく通っています。試験前になると中学生や高校生が多く訪れ勉強に励んでいます。誰ひとり騒がず、集中する姿を目の当たりにしてその効果の絶大性を肌で感じているのです。当然勉強方法は人それぞれです。参考になれば幸いです。また違う勉強方法も紹介していきます。

パレアでがんばる女子3人組

